

1) 第18回日本臨床腫瘍学会学術集会プレスセミナー（WEB）

2021年2月18日～21日にWEB開催された第18回学術集会に先駆けて、主に報道機関関係者を対象に、がん領域のスペシャリストが日本臨床腫瘍学会学術集会のアウトラインや各領域のトピックスについて分かりやすく解説し、報道機関担当者に対してがん薬物治療の最新情報を提供するとともに、当会の活動を広く社会へ開示し、一般市民へ最新のがん治療についての情報発信をするために実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2021年1月22日(金)
会場 : WEB開催
対象者 : 全国紙・通信社・放送・雑誌記者, ジャーナリスト, 厚労省担当
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ
参加料 : 無料
参加者数 : 75名

2) 第18回日本臨床腫瘍学会学術集会（WEB）

がん医療分野に関する幅広い研究内容と最新の技術等を発表する場として学術集会を開催した。学術集会では国内外から多くの専門家を招聘し、がん治療及び研究・技術に関する最先端かつ幅広い情報を発信することにより、日本のがん薬物療法の向上及びがん患者に対するよりよい治療に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2021年2月18日(木)～21日(日)
会場 : WEB開催
会長 : 西尾 和人(近畿大学医学部ゲノム生物学講座)
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ, ポスター等
参加料 : 会員医師/企業 16,000円, 会員メディカルスタッフ 8,000円, 非会員医師/企業 31,000円,
非会員メディカルスタッフ 10,000円, 患者団体 1,000円
参加者数 : 6,339名

3) 第37回教育セミナーBセッション（WEB）

がん薬物療法専門医資格取得のために必要な知識の教育を目的とし、がん薬物療法の標準治療に関する講演を通じ、質の高いがん薬物治療を臓器横断的に実践できる医師の育成とがん薬物療法に関する幅広い情報の発信のために実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2021年3月16日(火)～6月16日(水)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 会員 11,000円 非会員 27,500円
参加者数 : 690名

4) Best of ASCO 2021 in Japan (WEB)

ASCO(米国臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する情報を、国内のがん薬物療法のエキスパートが論評し、参加者を交え討議する教育プログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO), 米国臨床腫瘍学会(ASCO)
会期 : 2021年7月10日(土)~11日(日)(オンデマンド配信期間:2021年7月26日(月)まで)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 会員 22,000円 非会員 39,000円
参加者数 : 803名

5) がんゲノム医療啓発のためのJSMO/吉野小班共催セミナー「エキパネ道場」(WEB)

厚生労働科学研究費(がん対策推進総合研究事業)吉野小班で作成された教育資料を用いて、がんゲノム医療に携わる人材の教育(現場で対応する医師等の知識・資質等の習得)を目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2021年7月18日(日)(オンデマンド配信期間:2021年8月31日(火)まで)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 無料
参加者数 : 753名

6) 第38回教育セミナーAセッション(e-learning)

がん薬物療法専門医資格取得のために必要な知識の教育を目的とし、がん薬物療法の標準治療に関する講演を通じ、質の高いがん薬物治療を臓器横断的に実践できる医師の育成とがん薬物療法に関する幅広い情報の発信のために実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2021年7月20日(火)~2022年2月下旬頃
会場 : e-learning
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 会員 22,000円 非会員 38,500円
参加者数 : 706名 ※11/16時点

7) Best of ESMO 2021 On Demand in Japan (WEB)

ESMO(欧州臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する注目演題を日本語でわかりやすく解説するオンラインプログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

- 開催回数 : 年1回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO), 欧州臨床腫瘍学会(ESMO)
- 会期 : 2021年11月19日(金)~2022年11月30日(水)
- 会場 : WEB開催
- 対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
- 募集方法 : 当会ホームページ
- 参加料 : 会員 11,000円 非会員 27,500円
- 参加者数 : 11/19~配信開始のため未集計

8) がん薬物療法専門医認定に関する事業

専門医によるがん医療の実践により、がんの治療率や生存率の向上を図るため、がん薬物療法に関する豊かな学識と臨床技能を有した医師を「がん薬物療法専門医」として認定した。

- ◆第17回がん薬物療法専門医資格認定試験
申請期間:2021年5月15日(土)~8月10日(火) 試験日:2021年11月20日(土)~21日(日)
- ◆第12回がん薬物療法専門医資格更新試験
申請期間:2021年5月15日(土)~8月10日(火) 試験日:2021年11月20日(土)
- ◆指導医・認定研修施設の審査
申請期間:2021年6月1日(火)~8月31日(火)

9) がん薬物療法における必要な知識及びエビデンスの調査事業

がん薬物療法の向上の促進及びがん患者に対するよりよい治療に寄与するため、委員会等にて「がん薬物療法における必要な知識向上とがん治療の実績分析等調査」を実施した。

10) がん免疫療法に関する包括的教育プログラム (WEB)

がん免疫療法の臨床導入に伴う適切なマネジメントのできる医療者の育成, がん医療の地域間差の是正, 一般市民の適切な免疫療法へのアクセス向上を図るため, がん免疫療法に関わる医療者, 腫瘍内科医を目指す医学生・研修医, 患者, 患者支援者, 一般市民を対象としたセミナー等を実施した。

①がん免疫療法エキスパートセミナー

開催回数 : 年2回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : ① 2021年1月23日(土) ② 2021年11月6日(土)
会場 : WEB開催
対象者 : 医師
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等
参加料 : 無料
参加者数 : ①466名 ②346名(11/16時点)

②がん免疫薬物療法マネジメントセミナー(全国版)

開催回数 : 年2回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : ① 2021年2月7日(日) ② 2021年10月3日(日)
会場 : WEB開催
対象者 : 医師, 薬剤師, 看護師
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等
参加料 : 無料
参加者数 : ①・②ともに50名

③がん免疫薬物療法マネジメントセミナー(地方版 ①近畿 ②関東 ③九州 ④中国・四国)

開催回数 : 年4回
共催 : 日本臨床腫瘍学会/ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社
会期 : ① 2021年4月11日(日)② 2021年9月4日(土)
③2021年10月31日(日)④2021年12月5日(日)
会場 : WEB開催
対象者 : 医師, 薬剤師, 看護師
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等
参加料 : 無料
参加者数 : ①45名 ②55名 ③33名 ④50名

④市民公開講座「正しく知ろう! がん免疫療法とがんゲノム医療」

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2021年4月15日(日)~6月30日(水)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に一般市民を想定
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等
参加料 : 無料
参加者数 : 1,114名

⑤第1回 一緒に学ぼう 日本臨床腫瘍学会関連ガイドライン

開催回数 : 年2回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 9月23日(木・祝)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ 等
参加料 : 無料
参加者数 : 484名

11) その他目的達成に必要な活動

厚生労働省委託事業として, がんのゲノム医療の実用化に必要な医療従事者の育成を目的とし, がんのゲノム医療に関する遺伝子関連検査, 患者・家族への伝え方, 多職種との連携, 意思決定支援等について, 必要な知識・態度・技術の習得のため, 2018年3月に作成したがんゲノム医療相談支援マニュアル(β版)の改訂, ならびにがんゲノム医療コーディネーター養成のための研修会を実施した。